

オコト交配

YR-鉄人
YR-TETSUJIN

晩抽性が強く 揃い抜群

- 低温期の尻つまり性が強い。
- コンパクトな葉で、ハウス・トンネル栽培に好適。
- イオウ病・ウイルス病に強く、晩春どりにも安心。

YR-鉄人だいこん

YR-TETSUJIN

万人向きで作りやすい!!

栽培の要点

特 性

形 状

- ①根径7~8cm、根長35~38cm、根重1.1kg前後。
- ②低温の戻つまり性が良く、曲がり少なく揃い良好。
- ③首部の緑色が美しい。

品 質

- ①ひげ根が細く、少ない。秀品率が高い。
- ②肉質はち密で、青果・加工用に向く。
- ③ス入りが遅い。

生 態

- ①低温に対する晩抽性が強く、早春蒔きから使用できる春大根。
- ②草姿は半開張性~半立性。葉は濃緑でコンパクトである。
- ③イオウ病、ウイルス病に強く、栽培適応が広い。
- ④抽根の速度は極めてゆっくりであるが、収穫間近に10~12cm以上に抜きあがる。これが収穫の目安ともなる。
- ⑤高冷地・冷涼地のように気温の上昇の早いところでは、従来の春蒔き品種(大葉系)に比べて10~15%増施しておく方が、土質によつては良好となる。

作型とポイント

暖 地

- ハウス及びトンネル・マルチ栽培では1月上旬播種が基本ですが、所によっては年内から播種できる。
- 12月中旬~3月上旬蒔きで3月下旬~5月下旬収穫となる。

中間地

- 1月下旬~3月下旬蒔きのハウス及びトンネルのマルチ栽培では、4月下旬~6月上旬収穫となる。作型によつては、マルチだけの栽培も可能です。

高冷地

- 4月蒔きマルチ栽培で6月上旬~7月上旬収穫となる。

冷涼地

- 5月上旬~6月上旬蒔きのマルチ栽培で7月上旬~8月下旬収穫となる。作型によつては、生育の中期にマルチを除去する方が品質が安定する。

栽培型	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9
暖地 ハウス・マルチ		○		○	■	■				
中間地 ハウス・マルチ		○		○	■	■	■			
高冷地 マルチ					○	○	■	■	■	
冷涼地						○	○	■	■	■